

4/27 サケの稚魚放流



認定こども園風連幼稚園と子育て支援センターこぐまの子どもたちが、風連別川でサケの稚魚放流を行いました。子どもたちは「またこの川に戻ってきてね」と声をかけながら放流していました。

子どもたちが卵のふ化から育ててきたサケを放流しました

4/22 名寄市議会議員 選挙当選証書付与式



市役所名寄庁舎 4階大会議室で行われ、4月21日に行われた名寄市議会議員選挙で当選された18人が参加。市選挙管理委員会の佐々木委員長からそれぞれ当選証書が手渡されました。

4年間市政の発展に寄与されます

5/10 市立総合病院で「看護の日」イベント



つばみ保育所の所児10人が、かわいらしい看護師になって院内をまわり啓発活動を行いました。子どもたちは「はやく元気になってね」など声をかけて記念品のハンドタオルを手渡していました。

5月12日はナイチンゲールの誕生日にちなみ「看護の日」です

5/3 第67回なよろ憲法記念 ハーフマラソン



ハーフ・10キロ・5キロ・2キロ・親子2キロと幼児コースのカテゴリーで用意され、道内外から746人のランナーが参加。はじめは肌寒く、空も曇りがかっていたものの、時間が経過するにつれ晴れ間がさし、マラソンをするのに程よい天候になっていきました。浅江島公園周辺をコース発着点に変更したため、例年より沿道からの応援もひととき大きく響いていました。

第42回大会(平成6年)開催以来25年ぶりに開催日を憲法記念日に戻して開催

5/11 冬の魅力でまちづくり ~Winter Sportsの可能性~



駅前交流プラザ「よろーな」で、北海道コンソード札幌カーリングチームの谷田康真選手とロコステラの松澤弥子選手が名寄の冬の魅力や冬季スポーツの可能性をテーマに講演しました。

名寄出身のカーリング選手2人が講演



市ホームページでまちの出来事を紹介している「フォトでお知らせ」。広報版はホームページから内容を抜粋して掲載しています。

5/12 春の全国交通安全運動 - 市民交通安全くるまパレード -



春の全国交通安全運動(5月11日~20日)の一環として、市民交通安全くるまパレードが名寄自動車学校を出発点に行われ、パトカーや教習車など約20台が市内を回り、交通安全の意識を高めました

交通事故死ゼロへのチャレンジを誓う

5/12 転入者向け公共施設 探検ツアー



市議会議場から見学会がスタート。図書館や北国博物館のほか、市内各施設をバスでまわり見学。昼食にはご当地グルメ「なよろ煮込みジンギスカン」を堪能し名寄の魅力を知る1日となりました。

最後は道の駅で買い物を楽しみました

5/18 名寄高校で「陸上競技教室」



同校グラウンドで開催され、71人の児童が参加。ラダー運動や腕振り、膝上げなど、早く走るための練習をし、児童たちは楽しそうに高校生から熱心な指導を受けていました。

未来の生徒のため毎年開催、今年で7回目を迎えました

5/18 風連中央小学校落成記念式典



同校体育館で開催。松田児童会長は「新校舎で充実した学校生活を送りたい」とあいさつ。名寄市少年少女オーケストラ・風連中学校吹奏楽部の演奏や全校児童の合唱で新校舎の完成を祝いました。

新校舎は1月16日の3学期始業式から使用しています

5/20 名寄警察署 ひまわりの絆プロジェクト



名寄交通安全協会などの関係団体と名寄カトリック幼稚園の園児が、平成23年に京都府内で交通事故で亡くなった男の子が生前に育てていたひまわりの種を、道立サンピラーパークに植えました。

命の大切さ、交通事故防止を全国に伝えるプロジェクト

5/18 スポーツが持つ力 ~豊かな“ひと”“まち”づくり~



市民文化センター多目的ホールで開催。パラリンピック日本人最多メダル所持者の河合純一さんが講師となり、スポーツを通じた障がい者との共生社会について語りました。

講演後はスポーツを通じたまちの発展について討論しました